



京都税関支署貿易概況

○輸出総額は530億円

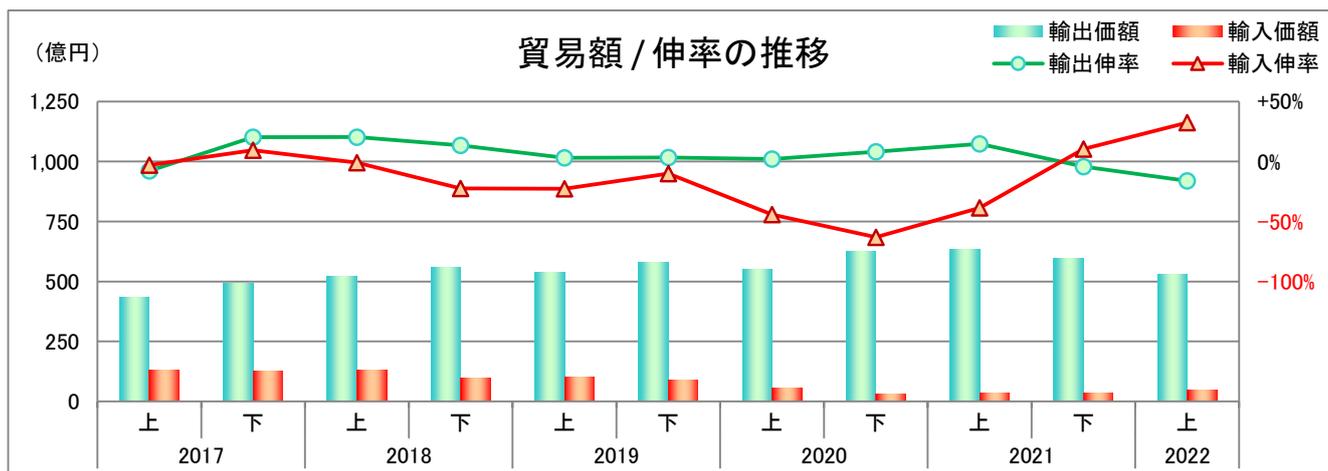
伸率-16.1%で2期連続のマイナス

○輸入総額は46億円

伸率+32.4%で2期連続のプラス

○差引額は484億円

78期連続の出超



《 半期別推移 》

年	期	輸 出		輸 入		差 引	
		価 額	伸 率	価 額	伸 率	価 額	伸 率
2017	上	435 億円	-7.8%	131 億円	-3.0%	303 億円	-9.7%
2017	下	492 億円	+20.3%	127 億円	+9.5%	366 億円	+24.5%
2018	上	523 億円	+20.4%	130 億円	-1.0%	393 億円	+29.7%
2018	下	559 億円	+13.5%	98 億円	-22.3%	460 億円	+25.9%
2019	上	540 億円	+3.2%	100 億円	-22.8%	439 億円	+11.7%
2019	下	578 億円	+3.4%	88 億円	-10.2%	490 億円	+6.3%
2020	上	551 億円	+2.1%	56 億円	-44.2%	495 億円	+12.7%
2020	下	625 億円	+8.2%	33 億円	-63.1%	592 億円	+21.0%
2021	上	632 億円	+14.7%	34 億円	-38.6%	598 億円	+20.7%
2021	下	598 億円	-4.3%	36 億円	+10.4%	562 億円	-5.1%
2022	上	530 億円	-16.1%	46 億円	+32.4%	484 億円	-18.9%

為替レート: 税関長公示レートの平均値

2022年上半期: 121.36円/ドル(2021年上半期: 107.19円/ドルと比べ13.2%の円安)

- 1.「京都税関支署」の貿易額は、同支署滋賀出張所、舞鶴税関支署及び同支署宮津出張所を含まない。
 - 2.輸出はFOB価格、輸入はCIF価格で集計
 - 3.輸出は船舶(航空機)出港の日、輸入は原則として許可の日をもって計上
 - 4.伸率は対前年同期伸率をいう。
 - 5.この資料についての問い合わせは、京都税関支署(075-761-1296)までお願いします。
 - 6.本資料を他に転載するときは、京都税関支署の資料に基づく旨を注記してください。
- ©大阪税関ホームページ(<http://www.customs.go.jp/osaka/>)にも統計資料を掲載していますので御活用ください。

主要品別

【輸出】

《構成比順》

品目	価 額	伸 率	構成比	寄与度
1. 科学光学機器	103億円	+86.3%	19.5%	+7.6
2. 電気計測機器	96億円	-36.1%	18.1%	-8.6
3. ポンプ及び遠心分離機	63億円	+23.0%	11.9%	+1.9
4. 半導体等製造装置	33億円	-0.4%	6.2%	-0.0
5. その他の雑製品	21億円	-39.4%	3.9%	-2.2

《貿易額の増減に寄与した品目》

	品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 科学光学機器	103億円	+86.3%	+7.6
	2. ポンプ及び遠心分離機	63億円	+23.0%	+1.9
減少品目	1. 電気計測機器	96億円	-36.1%	-8.6
	2. 電気回路等の機器	2億円	-93.1%	-5.1

【輸入】

《構成比順》

品目	価 額	伸 率	構成比	寄与度
1. 織物用繊維糸	9億円	+42.2%	19.5%	+7.7
2. 電気機器	8億円	+3.7%	17.5%	+0.8
3. 一般機械	7億円	+164.1%	16.3%	+13.4
4. 絹	4億円	+84.6%	9.3%	+5.6
5. 絹織物	2億円	+5.5%	5.0%	+0.3

《貿易額の増減に寄与した品目》

	品目	価 額	伸 率	寄与度
増加品目	1. 一般機械	7億円	+164.1%	+13.4
	2. 織物用繊維糸	9億円	+42.2%	+7.7
減少品目	1. 科学光学機器	0.1億円	-66.0%	-0.6
	2. 無機化合物	2億円	-6.7%	-0.4

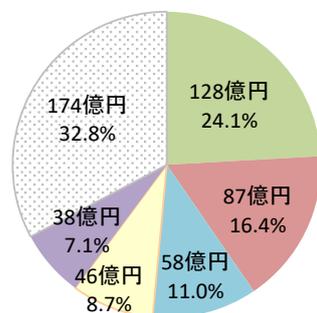
寄与度とは、全体の伸率に対し、各品目がどの程度寄与したかを示すもの。

寄与度=個々の品目の当期輸出(入)額 - 個々の品目の前年同期輸出(入)額 × 100
前年同期の輸出(入)総額

主要地域(国)別

輸出額構成比

- 1位 中華人民共和国
- 2位 香港
- 3位 アメリカ合衆国
- 4位 大韓民国



輸入額構成比

- 1位 中華人民共和国
- 2位 アメリカ合衆国
- 3位 フィリピン
- 4位 ベトナム

